

“健康・快適は窓から” 知って得する



すまいの健康・快適だより



12

2023 DECEMBER

テーマ

冬場の光熱費が気になる方へ！ 断熱でお財布に優しい冬を

断熱性の低い窓では…



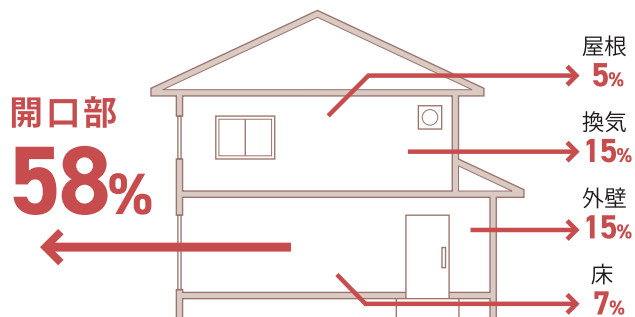
断熱性の高い窓では…



寒い冬はすまいの断熱性によって快適性が大きく異なります。たとえば窓の断熱性が低いと、窓から熱が逃げ出しいくら暖房をつけても熱と一緒にお金も逃げてしまっているようなものです。逆に窓の断熱性が高いと、暖房の設定温度が下げられ光熱費の節約につながりますし、窓際や足元・床が冷たくならず快適に過ごせます。

冬の暖房時、窓などの開口部から熱が逃げ出す割合はなんと**58%**

■冬の暖房時 熱の逃げ出す割合



出典：(一社)日本建材・住宅設備産業協会省エネルギー建材普及促進センター「省エネ建材で、快適な家、健康な家」より

どうして「窓」の断熱性が大事かというと、冬の暖房時に熱の逃げ出す割合が一番高いのが「窓」や「ドア」などの開口部だからです。冬場に暖房をつけても部屋が寒いのは、実は窓の断熱性が原因かもしれません。断熱性の低い窓ではいくら暖房をつけていても、光熱費が無駄にかかってしまいます。光熱費自体が値上がりする近年、まずは「窓」の断熱性から見直してみませんか？

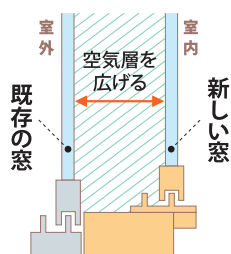
おすすめ対策は裏面へ！

断熱対策、まず「窓」からはじめよう

住まいのお悩みや使い勝手に合わせて、窓の断熱対策を選んでみましょう。ガラス選びもポイントです。

空気の層でポットのように 暖かい二重窓

今ある窓の内側に樹脂製の窓を取付ける二重窓は、空気の層が生まれ、暖冷房効率や防音効果アップ。さらに、高断熱のガラスを選択することでより断熱性が向上。手軽でマンションにもおすすめです。



見た目もリフレッシュする 外窓交換

古い窓を新しい窓に交換すれば、見た目も機能もリフレッシュ。高断熱窓に取り替えることで、熱の出入りが抑えられ断熱性が向上。開閉もスムーズで使い心地のいい窓に。トリプルガラスならさらに断熱効果アップ。



断熱内窓(二重窓)インプラスを取り付けた場合の年間冷暖房費の比較

1ヶ月の暖冷房費 約1,630円節約!!



※算出条件はWebサイトをご覧ください。

断熱リフォームは補助金も要チェック

補助金を上手に活用してお得にリフォームしましょう!

お得な補助金情報については
随时お問い合わせください



断熱内窓 (二重窓) インプラス

1窓最短 1時間のスピード
施工で断熱性がアップして、
結露も軽減します。

【ガラス選びもポイント】
「Low-E 複層ガラス」に替え
れば、さらに暖かく

1窓あたり
約1時間~



取替窓 リプラス

壁を壊さず足場も組まず、
室内作業のみ。すきま風や
寒さのお悩みも解消。

【ガラス選びもポイント】
「トリプルガラス」に替え
れば、さらに暖かく

1窓あたり
約半日~

お問い合わせはお気軽にどうぞ!